

㊦ 憲法の国民主権の考えは、市や国の政治にどのように反映されているか調べよう

教科書 p 16～17

※NHK for school 社会にドキリ 「国民主権」

問1 国民主権について調べ、穴埋めをしましょう。

- ・主権とは、() を最終的に () 権利のこと。
- ・国民主権とは () がその役割をになうこと。

問2 尼崎市の市民の意見を生活にいかすための制度について調べ、穴埋めをしましょう。

- ・(): まちづくりに対する意見をメールフォームや郵便、専用ポストなどで受け付けている。
- ・(): 市長と市民が尼崎市の未来に向けたまちづくりについて、直接対話をしたり、情報の共有化を図ったりする。
- ・市民の意見を反映させる仕組み：「自治のまちづくりの条例」のような、市の重要な背作や条例などの案を考えると、市民に () して () を募集する。

日本国憲法 前文

国の主権が国民であることを宣言して、この憲法を定める。そもそも国の政治の権威は国民にあり、その権力は国民の代表者が用いるものであって、その幸福と権利は国民が受けるものである。(一部やさしくしたもの、国民主権にかかわる部分)

問3 国民主権について教科書で調べ、穴埋めをしましょう。

- ・政治に参加する権利 () は、日本国憲法の三つの原則の一つである国民主権にもとづく。憲法では、国の政治を進める主権は () にあると定めている。
- ・国民は自分たちの代表者を () によって、国の政治を動かしている。

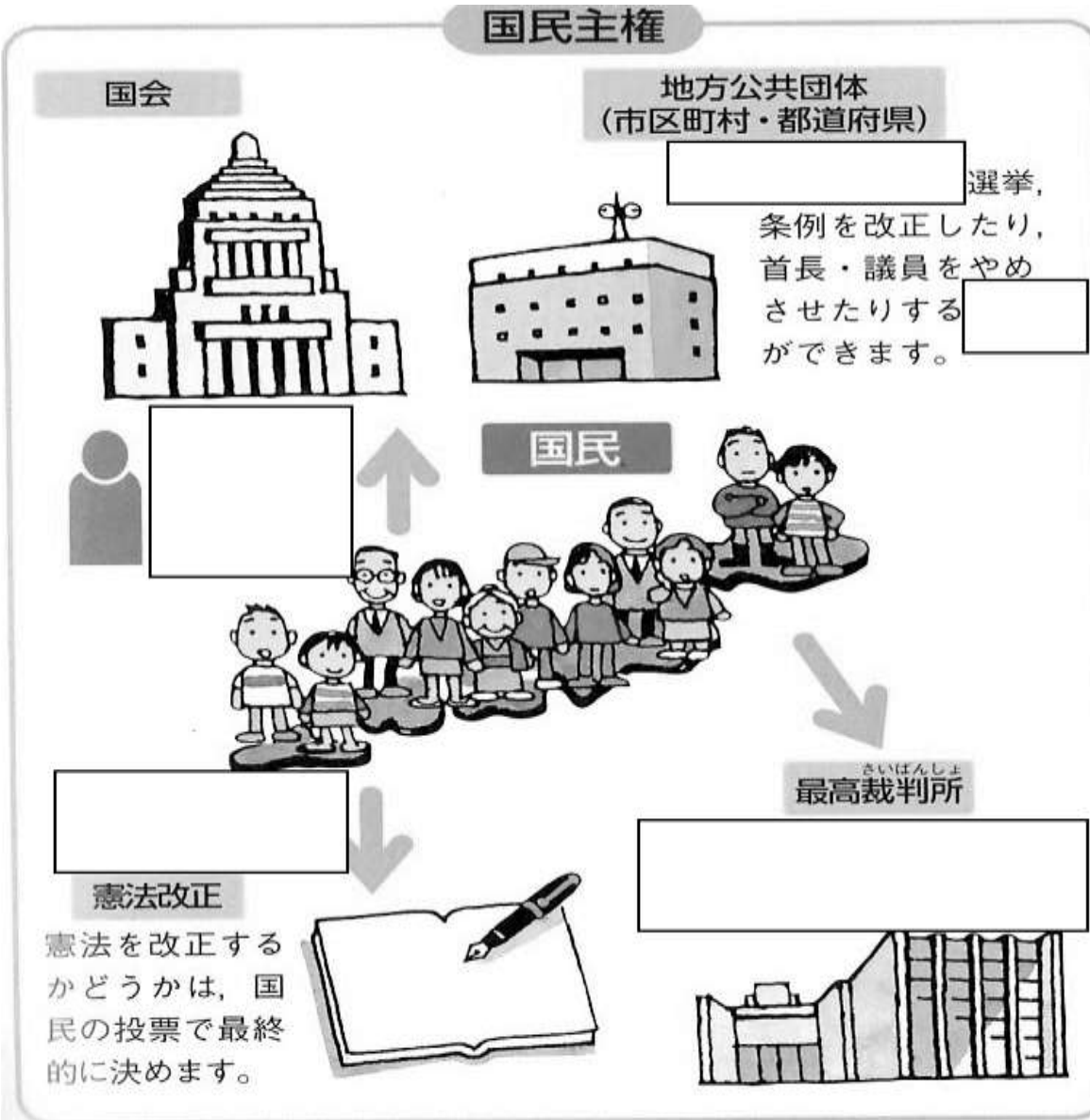
問4 天皇について調べ、穴埋めをしましょう。

- ・天皇は、() である。
- ・政治については () をもたない。
- ・憲法に定められた国事行為を () にもとづいて行う。

3-②

- 天皇の主な仕事
内閣総理大臣の任命 最高裁判所長官の任命
法律や条例の交付 外国要人の接遇 など

問3 政治に参加する権利について下の図の穴埋めをしましょう。



2 政治に参加する権利

㊦ 日本国憲法の国民主権にもとづいて行われている身近な取り組みには、選挙などがあり、国民が主権者であることを示している。